

携帯電話をめぐるトラブルに
子どもたちが巻き込まれています

3人に2人

以上の中高生が、携帯電話による
トラブルを経験しています。

携帯電話を所有している中学2年生の67%、
高校2年生の68%

ケータイは、
本当に必要？

保護者のみなさまへ
携帯電話の問題から子どもを守ろう運動

学校には、携帯電話は必要ありません

携帯電話に係る様々なトラブルからお子さんを守るために

「携帯電話等に係る
啓発活動推進会議」からの

4つの提案

1 学校には、携帯電話の持ち込みをやめましょう

108分 が、高校生が1日に携帯電話等で
インターネットを使う平均時間です。(中学生は75分です。)

●携帯電話の利用時間が増えると、学習時間等が確保できなくなります。

2 家庭では、保護者が子どもの携帯電話に責任を持ちましょう

65% の高校2年生の保護者が、メールやインターネットをすることを
放任しています。(中学2年生の保護者は31%です。)

●おさんは、保護者の想像以上の危険にさらされています。

3 家庭では、わが家の「ケータイルール」を作りましょう

84% の高校2年生が、
フィルタリング機能を使っていません。(中学2年生は54%です。)

●フィルタリング機能がないと、有害な情報にもアクセスできてしまいます。

4 学校では、発達段階に応じた情報モラル教育を徹底しましょう

74% の中学生が、インターネットを使うとき「ネチケツト(礼儀やマナー)
を守る」ことに気がついていません。(高校生は71%です。)

●学校では、情報化社会における正しい判断や望ましい態度を育てていきます。

携帯電話は、どんな時に必要なのか、何のために使うのかなど、お子さんと十分話し合い、家庭のルールを作ってみましょう。

家庭における 携帯電話の使用ルールを作りましょう!

子どもに携帯電話を持たせる場合には、
トラブルに巻き込まれないように、家族でルールを決めましょう。

わが家の「ケータイルール」10か条(例)

- 1 誹謗・中傷、いじめに使わない。
- 2 家庭では、保護者のいるところで使う。
- 3 保護者は、メール及び通信記録をチェックできる。
- 4 フィルタリング機能ははずさない。
- 5 インターネットに接続するときは、保護者の許可を得る。
- 6 メール返信「5分ルール」でしばらない、しばられない。
- 7 食事中や学習中は、電源を切る。
- 8 学校のルールを守る。
- 9 困ったことがあれば保護者に相談する。
- 10 ルールが守れない時は、使用を禁止する。

気軽に相談してください

「ネットいじめ」に
あててしまったら…

全国統一ダイヤル

▶ 『24時間いじめ相談ダイヤル』 ☎ 0570-0-78310

なやみ言おう

広島県立教育センター

▶ 『いじめダイヤル24』 ☎ 082-420-1313

ネットトラブルで
困ったら…

▶ 『広島県警察サイバー犯罪対策室』 代表 ☎ 082-228-0110
<http://www.police.pref.hiroshima.lg.jp/041/hightech/index.html>

▶ 『警察庁インターネット安全・安心相談』 <http://www.cybersafety.go.jp/>

「情報モラル」に
ついて勉強したいと
思ったら…

▶ 『e-ネットキャラバン』 <http://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>

▶ 『インターネットを利用するためのルールとマナー集』
<http://www.iajapan.org/rule/rule4child/v2/>

「フィルタリングの設定」
について知りたいと
思ったら…

▶ 『有害サイトアクセス制限サービス』

http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/d_syohi/filtering.html



【携帯電話等に係る啓発活動推進会議】

(構成メンバー) 広島県都市教育長会会長、広島県町教育長会会長、広島県連合小学校長会会長、広島県公立中学校長会会長、
広島県公立高等学校長協会会長、広島県PTA連合会会長、広島県高等学校PTA連合会会長、広島市PTA協議会会長

(事務局) 広島県教育委員会、広島市教育委員会